

しろやま

【学校教育目標】

学校HP QRコード→



ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和6年9月12日(木)

文責：校長 濱本竜一郎

やさしさあふれる御船っ子「児童集会」

9月11日(水)、熱中症警戒アラートが出される中、子供たちの体調等を考慮し、児童集会をオンラインにて行いました。

今回は、生活安全委員会の発表です。

1学期の間、「怪我をする人が少ないように、運動場の石拾いを進んでしたこと。」の活動報告があり、そして、2学期は、「廊下を走る人がいないやさしい御船小にすること。」「挨拶運動を行うこと。」などの活動目標の発表がありました。

カメラを通しての発表でしたが、各教室で真剣に見ている人達がいることを意識して、一生懸命に発表していました。

「自分たちの学校は、自分たちでよくする」といった意識をもつ御船っ子です。



頑張りました。御船中学校の職場体験学習

9月10日(火)・11日(水)の2日間、御船中の2年生が職場体験として、母校である本校を訪れました。

池田祐翔さん、坂本桃香さん、藤本貴裕さん、宮崎彩寧さんの4名です。

朝の挨拶運動、体育や国語の学習補助、給食準備や片付けの手伝い、校内清掃等々、精力的に活動していました。

職場体験を終えて、次のような感想を話してくれました。

「この二日間で、先生たちが子供たちのためにたくさん仕事をしているということを知りました。とてもやりがいのある仕事だなあと感じました。」

「昼休みにドッチボールに誘われたり、『給食、一緒に食べよう。』などと言われて、すごく嬉しく感じました。子供たちが笑顔で手を振ってくれて、凄くやりがいを感じました。」

「それぞれの子供たちにあった接し方を知ることができました。将来、小児科医になりたいと考えています。子どもに関わる仕事なので、今回学んだことを生かして、夢に向かって頑張りたいです。」

「この二日間で楽しかったことは、3・4年生と昼休みにたくさん遊んだことです。そして、久しぶりに御船小に来て一番感じたことは、1～6年生みんな元気だなということです。」

夢や希望を持ち、それに向かって努力する卒業生の姿を見るのはたいへんうれしいものです。この子供たちの未来に幸あれ！！

